2010 年以降当院にて、がん診療された全ての方へ
『愛媛県のがん情報を活用するための院内がん登録を中心とした愛媛県がん情報を集約したデータベースの構築と活用に関する研究』の実施について

1. 研究目的・方法

[研究目的]

本研究では愛媛県がん診療連携協議会（協議会）が毎年収集している各病院の院内がん登録と東班 QI 研究のデータをあつめてデータベースを構築し、がん診療の現状把握や新しいがん診療の開発に繋がる知見をえるためのデータソースとすることが、安全かつ安定的に行えるかを実際に運用することによって検証します。

[研究方法]

この研究では、各協議会参加病院の施設長の承認のもと、各施設の院内がん登録データと東班 QI 研究データを協議会が取得し、データベース化します。

前者は協議会が県の補助を受け、毎年『がん登録でみる愛媛県のがん診療』として発刊しているがん情報収集事業と同じデータです。後者は国立がん研究センターがおこなう「都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会 Quality Indicator 研究」のデータの県内施設分です。

四国がんセンター倫理審査委員会から、がん診療の実態把握や新たなる治療法研究などとして重要であると承認された研究計画に対してデータベースからのデータの提供を行います。

2. 研究に用いる試料・情報の種類

①院内がん登録 0 年データ　（2010 年診断以降）、②院内がん登録予後付きデータ（2010 年診断以降）、③東班 QI 研究データ　（2014 年以降）

3. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間：四国がんセンター倫理審査委員会承認日から 2030 年 3 月 31 日

予想症例数： 10 万～20 万件（2018,2019,2020 年実績でそれぞれ 14,426 件、14,484 件、13,591 件）

4. 研究結果の公表について

成果については愛媛県がん診療連携協議会およびそのホームページ、関連学会・論文等において公表する予定です。

5. 個人情報の取り扱いについて

収集するデータは、各施設において個人特定情報（氏名・住所・電話番号など）が削除され、愛媛県がん診療連携協議会あるいは国立がん情報センターで運用が承認されたデータです。研究成果が発表される場合にも、集計情報から個人が特定されることがないよう十分配慮します。

6. 外部への試料・情報の提供

四国がんセンター倫理審査委員会が承認した研究計画書である場合、データを提供します。個人情報と連結する形でのデータ提供は行いません。

7. 研究組織

研究組織：愛媛県がん情報データベース委員会

研究代表者：寺本典弘　四国がんセンターがん予防疫学研究部長

各施設における研究責任者：

氏名	所属	役職
大木元　明義	市立宇和島病院	副院長
松原　稔	住友別子病院	がんセンター医師
丸田　雅樹	愛媛大学医学部附属病院	腫瘍センター長
古手川　洋志	愛媛県立中央病院	診療情報病歴室　室長
西崎　隆	松山赤十字病院	院長
井口　利仁	社会福祉法人恩賜財団済生会今治病院	副院長
伊藤　彰	HITO 病院	院長
武知　浩和	公立学校共済組合四国中央病院	緩和ケア外科部長
木戸　健司	愛媛労災病院	院長
古林　太加志	一般財団法人積善会十全総合病院	内科医師
石井　博	済生会西条病院	院長
梅岡　達生	一般財団法人永頼会松山市民病院	外科部長
村上 英広	済生会松山病院	副院長
上村　重喜	市立八幡浜総合病院	院長
大蔵　隆文	西条中央病院	院長

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

研究計画書は、愛媛県がん診療連携協議会ホームページ内がん登録専門部会/愛媛県がん情報データベースのページで参照できます。

Ver. 1.8 2026/5/12

また、試料が当研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】愛媛県がん情報データベース委員会
愛媛県がん診療連携協議会および愛媛県がん登録室を母体とする委員会
【研究責任者】寺本典弘、四国がんセンターがん予防疫学研究部長・愛媛県がん診療連携協議会がん登録専門部会長
【連絡先】〒791-0280　愛媛県松山市南梅本町甲 160
国立病院機構　四国がんセンター　寺本典弘
TEL: 089-999-1111（代表）

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい